

Mikio Unno Cello Recital Britten: 3 Suites for Solo Cello. Vol. 2 «Romantic Cello»

ブリテン：無伴奏チェロ組曲全曲演奏会 Vol.2

海野幹雄

チェロリサイタル

ロマンティック・チェロ

ラフマニノフ：前奏曲 作品 2-1

Sergei Rachmaninov : Prelude Op.2 No.1

ブリテン：無伴奏チェロ組曲 第2番 作品 80

Benjamin Britten : Suite for Cello No.2 Op.80

ヒンデミット：幻想的小品 口長調 作品 8-2

Paul Hindemith : Phantasiestück H-Dur Op.8 Nr.2

ラフマニノフ：ヴォカリーズ 作品 34-14

Sergei Rachmaninov : Vocalise Op.34 No.14

チェロソナタ ト短調 作品 19

Sonata for Cello and Piano in g minor Op.19

※曲目・演奏順は変更になることがあります。



©篠原栄治

ピアノ：海野春絵
Harue Unno : piano

2019年 9月15日 日 14:00開演 (13:30開場)

開 HAKUJU HALL (TEL.03-5478-8867 東京メトロ千代田線「代々木公園駅」出口1・小田急線「代々木八幡駅」南口 徒歩5分)

Sunday September 15, 2019, 14:00 at Hakuju Hall

全自由席 4,000円 特別割引 3,000円
(※)

※特別割引は学生 (25歳まで)、シニア (65歳以上)、
障害者手帳をお持ちの方と付添 1名まで。新演のみにて受付。

前売 Hakuju Hallオンラインチケット予約 <http://www.hakujuhall.jp>
チケットぴあ 0570-02-9999 pia.jp/t (Pコード 150-977)
CNプレイガイド www.cnplayguide.com 0570-08-9990

後援 公益社団法人日本演奏連盟 / 一般財団法人日本チェロ協会 / 一般社団法人全日本ピアノ指導者協会 (ピティナ)

協賛 Hakuju Hall / 株式会社 白寿生科学研究所

マネジメント・お問合せ Shin'en 新演 03-6222-9513 www.shin-en.jp

Sunday September 15, 2019, 14:00 at Hakuju Hall

海野幹雄 チェロリサイタル

ロマンティック・チェロ

今年のリサイタルの軸となるブリテンの「無伴奏チェロ組曲第2番」は、歌、語り、対話に溢れる作品です。今回はそこから着想を得て、ロマンティックな作品ばかりを選びました。時代に取り残されたかの様に生涯ロマンティックな作品を書き続けたラフマニノフ。そしてヒンデミットの「幻想的小品」は、彼らしからぬ!? 正にドイツ・ロマンティシズムの境地ともいえる美しい作品。3人の作曲家の残した「歌」を、響きの美しい Hakuju Hall でご堪能頂けましたら幸いです。

—海野幹雄—

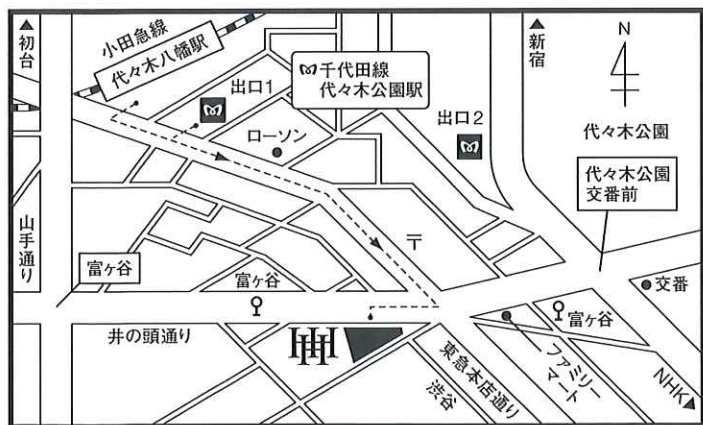


海野幹雄 *Mikio Unno, Cello*

バロック、古典、ロマン派から現代音楽までと非常に広いレパートリーを持ち、ソロ、アンサンブル、全国の各オーケストラへ首席奏者として客演、小学校等へのアウトリーチ活動、また編曲や指揮も行なうなど、幅広いジャンルで高い評価を得ているマルチなチェリリスト。音楽一家に生まれ（父は元N響コンサートマスター海野義雄、母は元都響首席チェリスト土田由紀子、祖父は元N響ヴァイオリニスト海野次郎、伯父は元札響首席チェリスト土田英順）、14歳より母にチェロの手ほどきをうける。桐朋女子高等学校音楽科（共学）を経て、桐朋学園ディプロマコース修了。倉田澄子、堤剛、木越洋、山崎伸子の各氏に師事。またドイツ・ベルリンへの短期留学中にルートヴィヒ・クヴァント氏に師事。これまでに東京フィル、新日本フィル、東京シティフィル、神奈川フィル、日本フィル、仙台フィル、大阪フィル、関西フィル、日本センチュリー、広島響、山形響、静岡響、千葉響など多くのオーケストラにゲスト首席奏者として参加している。これまで毎年東京文化会館や銀座王子ホールにて開催してきたソロリサイタルでは、ベートーヴェンの残した「チェロを含む二重奏曲」全曲演奏会、バッハ無伴奏チェロ組曲全曲演奏会など意欲的な企画を次々と打ち出し、音楽の友誌等で「作品の本質に迫り、深層からの解答を得ようとするかの様に確信に満ちた演奏を貫く」「覇気と情熱と、そして冷静沈着な洞察力を兼ね備えたチェリリスト」と評され、また2017年には仲間達による室内オーケストラと共に10回記念公演を成功させた。2009年より毎月横浜市イギリス館で開催しているサロンコンサート「Salon de violoncello」は100回を超え、益々好評を得ている。2015年には神奈川フィルとドヴォルザークのチェロ協奏曲を、2017年にはNIPPON SYMPHONYとベートーヴェンの三重協奏曲を共演し成功を取めた。（公財）ソニー音楽財団が企画する「Concert for KIDS」にも度々出演。映画「おくりびと」では12人のチェリストの一人としてサウンドトラックのレコーディングに参加した。ピアノ・トリオ海（Meer）や作曲家新垣隆とのデュオ・グループ「オリゴ」、チェンバー・ソロイスト KANAGAWA、室内オーケストラ ARCUS（アルクス）など、多くのアンサンブル団体に所属。（一財）地域創造主催事業「公共ホール音楽活性化事業」登録アーティスト。NPO法人「ハマのJACK」理事。アルバムに「海野幹雄 plays シューマン」がある。オフィシャルホームページ：<http://mikio-unno.com/>

海野春絵 *Harue Unno, Piano*

6才よりピアノを始める。桐朋女子高等学校音楽科を経て、桐朋学園大学音楽学部ピアノ科卒業。高校、大学共に卒業演奏会に出演。その後同大学研究科にて研鑽を積む。第45回全日本学生音楽コンクール東京大会中学校の部第2位。ロゼ・ピアノコンクール第1位。第22回ピティナ・ピアノコンペティション特級の部グランプリ。これまでに日本フィルハーモニー交響楽団、東京ニューシティ管弦楽団と共演。桐朋在学中より様々な楽器の伴奏活動を始め、読賣新人演奏会、演連コンサート等各地の演奏会に多数出演。第20回日頃文化協会フレッシュコンサートにて最優秀共演者賞受賞。また2005年より、横浜市内の小学校にてPTNA主催「クラスコンサート」に出演、夫・海野幹雄との共演も数多く、好評を得ている。これまでにピアノを竹内淑子、狩野美紀子、深沢亮子、上野久子の各氏に、室内楽を白石隆生、田中麗子の各氏に師事。NPO法人「ハマのJACK」メンバー、ピアノ・トリオ海（Meer）メンバー、桐朋学園大学弦楽器科嘱託演奏員。



HAKUJU HALL

東京都渋谷区富ヶ谷1-37-5 櫛白寿生科学研究所本社ビル7F
Tel. 03-5478-8867

電車：代々木公園駅（千代田線）出口1、
代々木八幡駅（小田急線）南口より 徒歩5分
京王バス：「富ヶ谷」停留所下車徒歩1分
渋谷駅西口バスターミナルより10分
渋61（初台駅行） 渋63（中野行） 渋64（中野行）
渋66（阿佐ヶ谷行） 渋69（笹塚循環）